⑵　入札説明書等の交付方法
①　交付期間　平成23年11月28日から平成24年１月17日までとする。
②　交付方法　東日本高速道路株式会社のホームページから入手するものとする。
（http://www.e-nexco.co.jp/bids/info/public_notice/search_service/）
⑶　入札に必要な書類の提出方法及び受領期限
①　提出方法　書留郵便（親展）により提出すること。
②　受領期限　平成24年１月17日16時
⑷　開札の日時及び場所
①　日時　平成24年２月３日15時
②　場所　東日本高速道路株式会社
本社　入札室
4　その他
⑴　契約手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除
⑶　入札者に要求される事項　この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に本公告に示した調達を履行できることを証明する書類を添付して入札に必要な書類の受領期限までに提出しなければならない。入札者は、開札日の前日までの間において、契約責任者から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。
⑷　入札の無効　本公告に示した競争参加資格を有しない者がした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑸　契約書作成の要否　要
⑹　落札者の決定方法　本公告に示した調達に係る入札書を提出した者であって、契約制限価格の範囲内で最低価格（総価）をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
⑺　手続きにおける交渉の有無　無
⑻　入札に関する一般的な質問については『入札参加に必要な書類や入札に関するよくある質問と回答
（http://www.e-nexco.co.jp/bids/info/capacity/pdfs/faq.pdf）』を参照のこと。
⑼　その他　詳細は、入札説明書による。
5　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Tatsuo Sato, Chairman and Chief Executive Officer of East Nippon Expressway Company Limited
⑵　Classifications of the products to be procured : 26
⑶　Nature and quantity of the products to be purchased : Traffic information DWH systems set of Softwares
①　Software for BI server
②　Software for BI management server
③　Software for Relay／ETL server
④　Software for Reverse proxy server
⑤　Software for System surveillance server
⑥　Software for Operation management server
⑦　Software for Backup management server
⑧　Software for Maintenance BI／BI management server
⑨　Software for Maintenance Relay ／ ETL server
⑩　Software for Maintenance Reverse proxy server
⑪　Software for Operation management PC
⑫　Software for Maintenance PC
⑷　Delivery period : 29 February 2012
⑸　Delivery place : As shown in the specifications
⑹　Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the open tender are those who shall :
①　not come under Article 6 of the East Nippon Expressway Company Limited's regulation concerning the contract Procedures
②　after 2006 fiscal year have experience in business of supplying software product of IBM
⑺　Deadline for tender : 4 : 00 P.M. 17 January 2012
⑻　Contact point for the notice : Moriyuki Mitsuzuka, Deputy Manager of Procurement & Contract Section, Technology Department, Technology, Procurment & International Affairs Division, East Nippon Expressway Company 3―3―2 Kasumigaseki, Chiyoda-ku, Tokyo 100―8979 Japan. Tel. 03―3506―0212

入札公告の訂正

次の通り訂正します。
平成 23 年 11 月 28 日
支出負担行為担当官
東京都警察会計担当官　室城　信之
◎調達機関番号　009　◎所在地番号　13
1　掲載日
平成23年10月31日付（号外政府調達第204号１ページ）
2　訂正内容
3⑶「平成23年12月７日17時15分」を「平成23年12月21日17時15分」に、3⑷「平成23年12月14日９時00分」を「平成23年12月27日16時30分」に、5⑺「Time-limit for Tender : 17 : 15 JST, 7 December 2011」を「Time-limit for Tender : 17 : 15 JST, 21 December 2011」にそれぞれ訂正します。

招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 23 年 11 月 28 日
国立大学法人東京大学総長　濱田　純一
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13
○第３号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　24
⑵　導入計画物品及び数量　スーパーカミオカンデ光電子増倍管用高電圧電源システム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成24年度２月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　本システムは実験装置の一部として運用されるため、１日24時間、365日の連続運用が可能なこと。
B　スーパー神岡実験の11,520本の光電子増倍管各々に対して設定した高電圧を供給できること。
C　ＬＩＮＵＸの計算機からの遠隔操作により高電圧のオン・オフ、電圧設定、監視が容易にできること。
D　使用者が感電、外傷などをしないよう、また短絡、過電流等の際に製品及び光電子増倍管を損傷しないよう、十分に安全を考慮した設計であること。
E　観測データの品質を損なわないよう、出力電圧のリップル、電磁放射ノイズ等を十分低減した設計であること。
F　10年以上にわたって使用可能であり、年間故障率0.1％以下（12箇所以下）となるよう十分な品質管理のもとで設計、生産を行うこと。
G　現システムの高電圧コネクタを改変することなく光電子増倍管が接続可能なこと。
H　現システムからの円滑な移行が可能であること。
I　故障の際、修理を迅速に行えるよう日本国内に技術者、部品を保有すること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成24年１月４日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒277―8581　千葉県柏市柏の葉５―１―５　東京大学柏地区共通事務センター契約係　森山　博樹　電話04―7136―3580
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成23年11月28日から平成24年１月４日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成23年12月２日14時00分
⑵　開催場所　東京大学物性研究所６階第一会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 24
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : High voltage power supply system for Super-Kamiokande photo multiplier tubes 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　As a component of the detector, it should be operated for 24 hours a day and 365 days per year.
B　It should be possible to supply desired high voltage for each 11,520 photo multiplier tubes in Super-Kamiokande.